

2011年3月20日

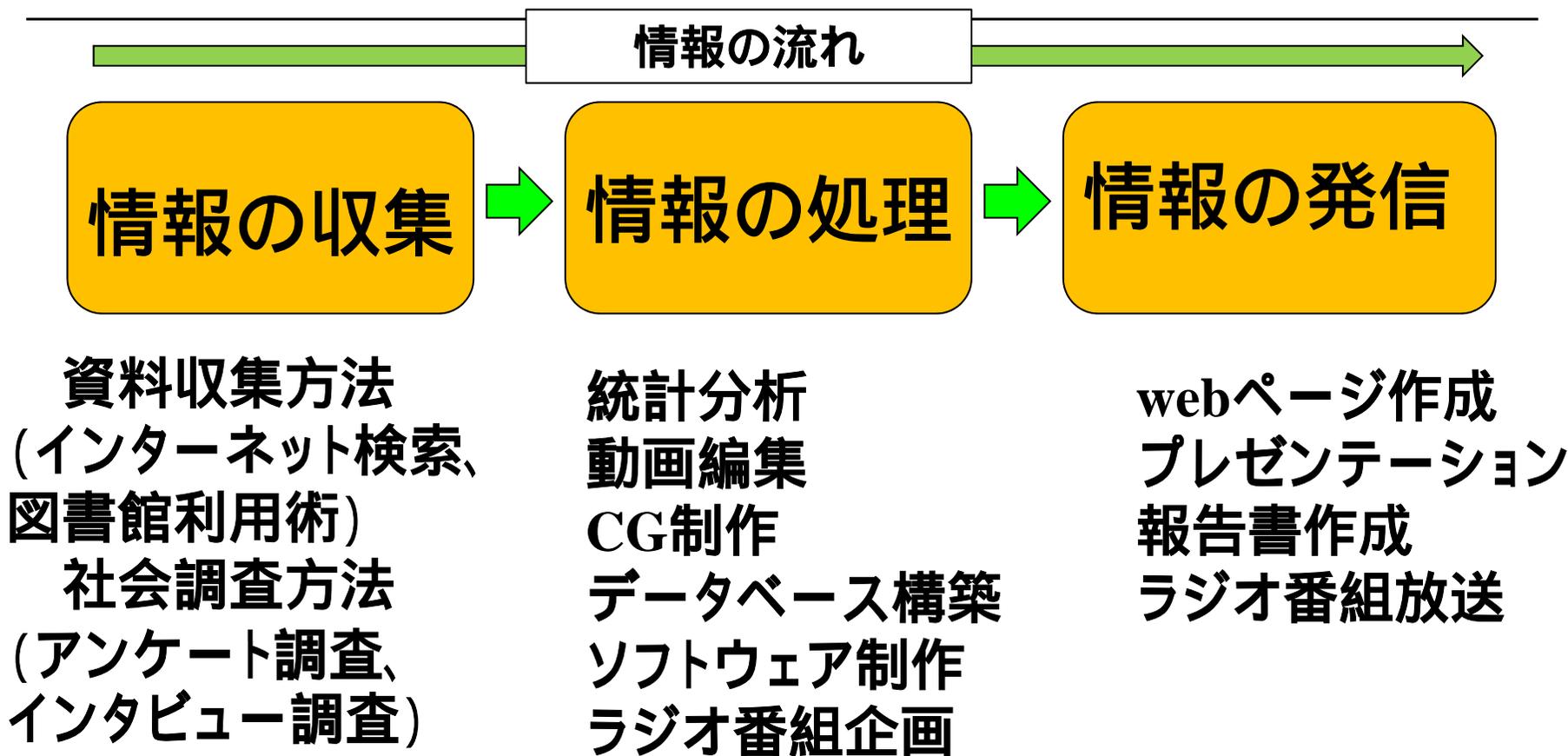
# 学科内容説明会 社会情報学部

---

社会情報学部 高橋 徹



# I. 社会情報学部で学ぶ内容

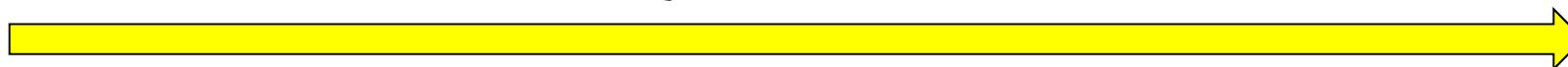


高校「情報」「公民」、中学「社会」の教員免許資格

# 学び方は多様



メディア・コミュニケーション系



調査スキル系



システム・エンジニア系



webデザイン系



どこを重点的に学んでもOK。  
薄く広く学ぶという選択肢もあり。

# 調査スキル系の学習コースを選んだら

□ **学習目的** 社会の「今」を調査し、分析する人材の育成。

街に出て、  
人と話すことも  
大事な情報収集！



狙いたい資格：社会調査士

# 調査スキル系の学習コース

- **学習内容** データ解析、社会調査の設計、社会調査実習など。
- **就職先** マスコミ、シンクタンク、公務員、金融機関、調査会社など。



2009年度調査実習テーマ

**質的調査実習**

江別市地域ブランド調査報告

**量的調査実習**

豊平区民の地域参加と生活意識

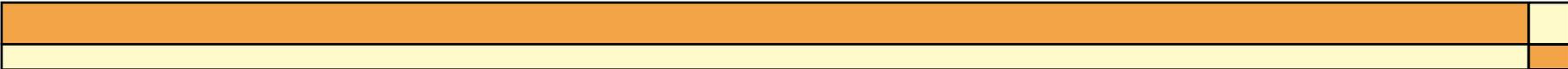
## システム・エンジニア系の学習コースを選んだら

- **学習目的** コンピュータ技術、ソフトウェアシステム開発技法、コンピュータネットワーク技術を学び、情報システムの開発・保守・運用管理に携わる人材を育成する。

じっくりと、情報技術のトレーニングを行います！



狙いたい資格：ITパスポート、基本情報技術者



# システム・エンジニア系の学習コース

---

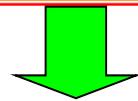
- **学習内容** プログラミング、データベース、ソフトウェア設計、ネットワーク・プログラミングなど
- **就職先** システムエンジニア、プログラマなど情報技術職や一般企業や公的機関システム管理部門など。

学部の就職者の1/4はソフトウェア産業へ

# Webデザイン系の学習コースを選んだら

- **学習目的** webサイトのデザイン技術を活かして社会に情報を発信できる人材を育成する。

ネット社会への入り口  
はWebページ



Webページのデザインや  
サイトの管理が重要！



# webデザイン系の学習コース

---

- **学習内容** Webページのデザイン、Webサイトの管理、Webプログラミング、ネットワークセキュリティなど。
- **就職先** Webページデザイナー・クリエイター、Webサイト開発者、映像製作会社など



2006年CGコンテスト  
入賞作品

狙いたい資格:CG検定など

# 情報の知識をいかして先生になる道も



メディア・コミュニケーション系

調査スキル系

システム・エンジニア系

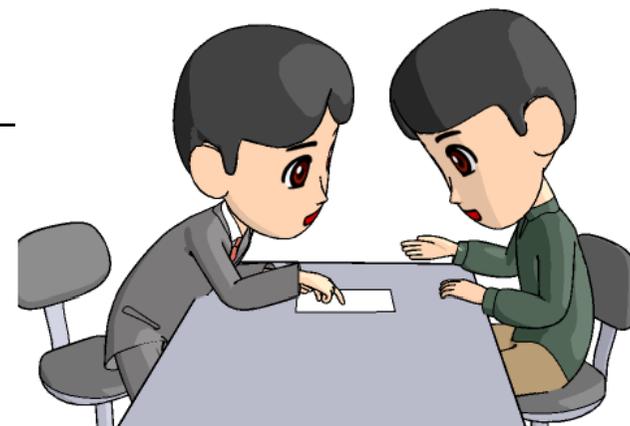
webデザイン系

教員資格取得系

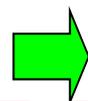
、 の学習内容をいかして、高校「情報」の資格も取得できる。  
また、中学「社会」・高校「公民」の資格も取れるので、  
**複数免許取得により採用の可能性が高まる。**

# 学習支援体制

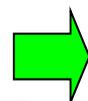
- 1年～4年まで担任教員を配置
- 節目で面談や個別指導を実施



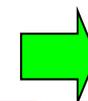
1年生5月



2年生5月



3年生



4年生

## 個別面談

大学へなじんだか？何か問題はないか？

## 個別面談

どの履修コース、専門ゼミを選ぶか？

## 専門ゼミ

ゼミの研究テーマ指導、進路相談など。

## 専門ゼミ

卒業研究・卒業論文指導、進路相談など。

皆、大学での学習を通じて、悩みながら進路を決定している！

## 事例1 Wさん(04年度卒)の場合

- プログラミングには特別の興味は持っていなかった。(自分にはできないのでは…という不安)
- 「プログラミング」を受講してみると、意外と理解できた。→もしかしたら、やれるかも…?



- 専門ゼミ選択時(3年)に色々悩み、ソフトウェア制作のゼミを選択。  
私でもできますか…?と相談。
- ゼミで、ソフトウェア制作に熱中。夏休みも大学で制作。
- ソフトウェア開発の会社に内定。→卒業研究では、本格的なWebアプリケーションを開発。
- 現在、SE(システムエンジニア)として活躍中。

最初は、SEになるとは思っていなかった…。

## 事例2 M君(06年度卒)の場合

- 元々、コンピュータに興味があり、「プログラミング」も高校時代に経験。ある程度の自信を持っていた。→社情ではプログラムをやるう!
- 専門ゼミ(3年)も迷うことなく、ソフトウェア制作のゼミを選択。
- ところが、ゼミで自信を失ってしまう…。自分よりできる奴が結構いる…。
- メディア系の科目に興味を持つ。→番組制作会社の**企業インターンシップ**に応募。 俺、このままやってみようと思います。
- インターンシップ後もその会社でバイト(修行)→努力を見込まれ、そのまま内定をもらい就職。
- 現在、その番組制作会社で奮闘中! 自分で選んだ道だから踏ん張れた!



# . TA、SAが演習をサポート！

- コンピュータの演習には不安はつきもの。
- 初心者だから、うまくやれるか自信がない…。
- トラブルで皆より遅れたらどうしよう…。

コンピュータを使う演習科目には**TA**および**SA**がついて、トラブルへの対応や、質問への受け答えを行ってくれます。



受講生が安心して学べる環境の実現

**TA**: ティーチングアシスタント(大学院生)

**SA**: スチューデントアシスタント(本学部学生)

特徴的な点

# 演習風景

プリントをちゃんと読んだ？ほらここに説明が書いてあるでしょ。

ちょっとここ分かんないんですけど…。



# 演習風景

どれどれ…。  
あー、ここ間  
違っているよ！

うーん…。何かう  
まく行かないぞ！



# 演習風景

ほら、こうやっ  
た方が見やす  
くなるよ！

あー、なるほど！



# 演習風景

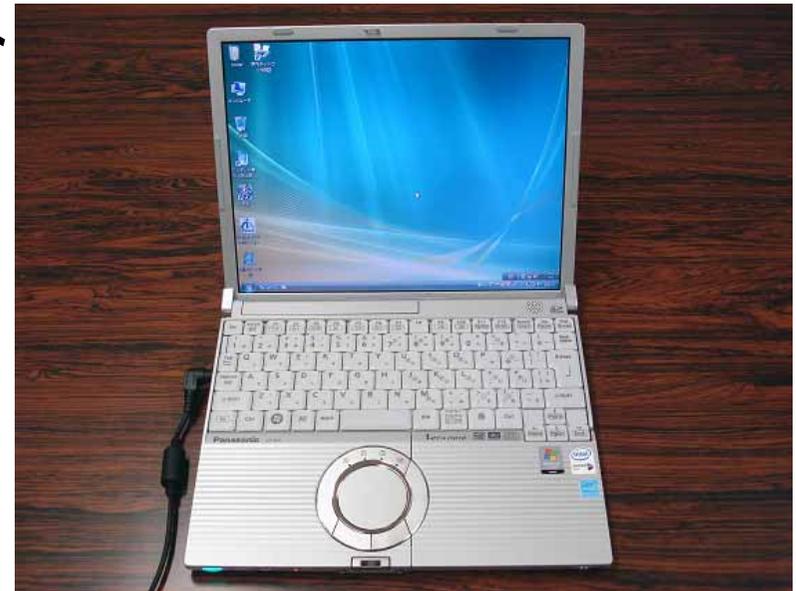
はい、分かりました。もう一度やってみます！

いい？この部分がポイントなのよ。



# ・ノートパソコンを使いこなそう！

- 社会情報学部では一人一台ノートパソコンを必携。
- 右の2010年度指定機種は、1.2kgと超軽量ながら、最新のWindows 7 Professional搭載の高性能機種。
- 専門教育に必要なソフトがインストール済みなので、自宅でも学習が可能。

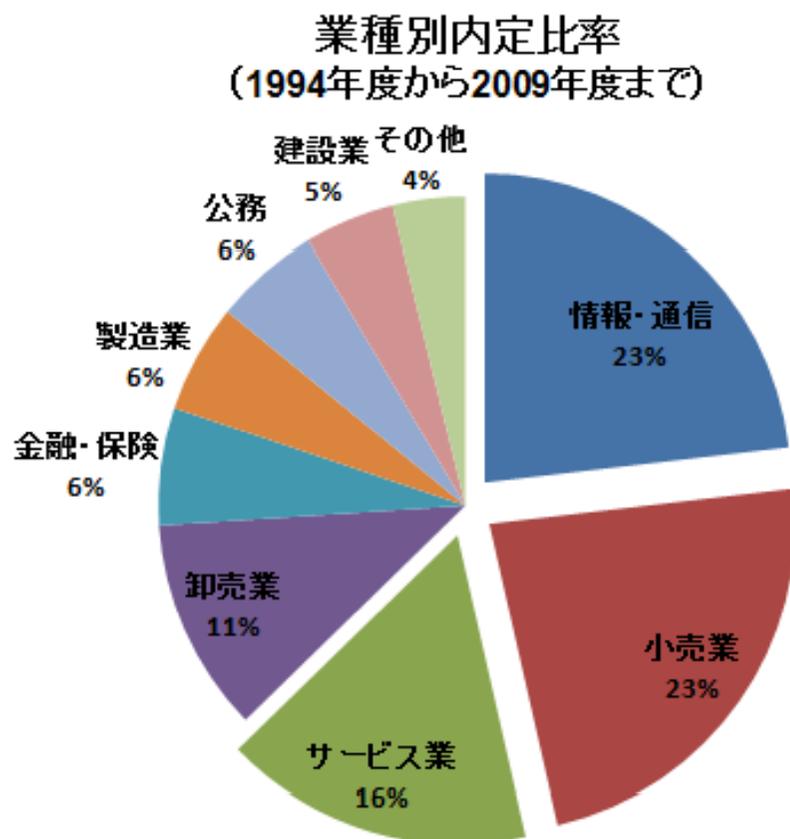


実習室や講義室に限定されない学習環境の実現。

- 学内には、パソコンサポートデスクがトラブル発生時に対応してくれるので安心。

日常的な使用で、自然にパソコンを使いこなせるように！

# . 09年度の就職状況は？



1. 1/4が情報・通信業に

## 社会情報学部の特徴

2. 卸売り、小売り、サービス業など幅広い業種に就職

3. 09年度の就職活動状況は、厳しいものがありました。

情報技術のみならず幅広く学べる社会情報学部の特徴

学部が一丸となって就活をサポートします